

公債費54,857円
(H19: 48,151円)

道路や施設を造るときなどに借りたお金(市債)の返済金

民生費91,821円
(H19: 76,671円)

高齢者・障害者福祉対策や医療福祉費、保育園運営事業など

総務費94,731円
(H19: 74,375円)

庁舎や財産の維持管理、税金の賦課、戸籍管理など

衛生費22,797円
(H19: 33,125円)

各種検診事業や予防接種、環境保全など

土木費31,938円
(H19: 33,974円)

市道の整備・維持や公営住宅管理など

教育費38,008円
(H19: 34,080円)

各小中学校や公民館・図書館の運営など

その他17,080円
(H19: 27,243円)

議会費、消防費や災害復旧費など

農林水産業費10,983円
(H19: 11,947円)

農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など

商工費12,100円
(H19: 12,999円)

商工業振興や観光活性化事業など

市民1人当たりの歳出額は374,315円
(平成19年度は352,565円)

県内13市の平均額 377,944円

平成20年度決算

くらし日本一のまちづくり 「4万人都市復活大作戦」を展開中!

● 問い合わせ先
財政課 ☎22-13332

● 本市の家計簿ともいえる平成20年度の各会計の決算がまとまり、9月市議会定例会で認定されました。

● 本市では、「4万人都市復活大作戦」を掲げ、「くらし日本一のまちづくり」を実現するため、さまざまな事業を行ってききました。

● 今月号では、20年度決算のあらましをお知らせします。また、普通会計の決算については、市のホームページでもご覧いただけます。

平成20年度決算の状況

一般会計

平成20年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が148億277万円、歳出が143億8,828万円で、差し引きは4億1,449万円となりました。

この中には、平成21年度へ繰り越すべき財源として、3,076万円が含まれています。これを除いた平成20年度の実質収支額は、3億8,373万円と黒字になっており、このうち1億9,190万円を基金(市の貯金)に積み立て、残りを平成21年度に繰り越しました。

差し引き4億1,449万円から、1億9,190万円を貯金し、2億2,259万円を平成21年度の歳入に回しました。

● 市民税 (H19: 44,656円) **44,656円**

● 固定資産税 (H19: 56,069円) **56,069円**

※人口38,439人(平成21年3月31日現在)で除して算出したものです。

● 市民1人当たりの市税負担額 (H19: 111,525円) **112,292円**

※県内13市の平均額 **118,344円**

★ 都市計画税の使い道
都市計画事業を行う経費の一部に使われます。20年度の事業費は次の通りです。

【都市計画事業】

- 公園費 6,242万円
- 下水道費 4億70万円
- 街路事業費 3億3,378万円
- 駐車場管理費 1,229万円

区分	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	42億2,323万円	40億2,781万円	1億9,542万円
老人保健	4億9,223万円	4億6,838万円	2,385万円
介護保険	25億5,419万円	24億8,183万円	7,236万円
後期高齢者医療	3億2,248万円	3億1,786万円	462万円
地方卸売市場事業	891万円	209万円	682万円

特別会計

収支区分	水道事業会計決算		下水道事業会計決算	
	収入	支出	収入	支出
収益的収支 (営業活動に係る収支)	8億8,300万円	9億4,896万円	8億4,066万円	8億9,369万円
資本的収支 (施設の建設や改良に係る収支)	1億3,350万円	2億9,865万円	7億8,343万円	11億6,601万円



企業会計

